



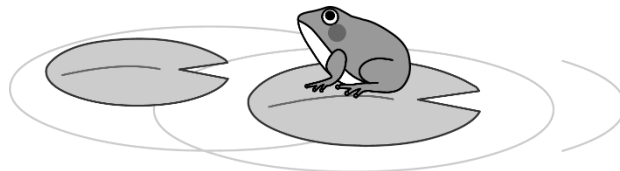
# おにぎり通信

2021年3月5日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、有楽町・銀座・日比谷公園・茅場町・日本橋・お茶の水・秋葉原・東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日3月5日は二十四節気の一つである啓蟄の始まりです。「啓」は「開く」、「蟄」は「虫などが土中に隠れ閉じこもる」意味で、「啓蟄」で「冬籠りの虫が這い出る」という意味になります。春の季語としてもよく使われます。この時期になると、一雨降るごとに気温があがってゆき、春に近づいていくとされ、日差しも徐々に暖かくなってきます。

また、今日は「サンゴの日」でもあります。これは世界自然保護基金ジャパン(WWF ジャパン)が1996年に制定したもので、「さん(3)ご(5)」の語呂合わせと、サンゴが3月の誕生石であることに由来しています。



福祉行動は引き続きお休みします。ただし福祉事務所へ行くことを希望される方は、おにぎりを持参して伺った際に、お声がけください。お声がけいただいた場合のみ、翌々日の月曜日に、福祉事務所まで同行いたします。

## 最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・・・中央区築地14-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階

## 【2022年の桜の開花予想】

日本気象協会が2月24日に発表した2022年の桜の開花予想によると、東京は3月22日に開花予定です。なお、全国で最初に咲くのは熊本で、3月21日だそうです。

ここで、桜が咲くメカニズムについて簡単にお話しします。

春に咲く桜の花芽は、前年の夏に形成されます。一定程度形成されたら、一旦

「休眠」という状態になります。休眠した花芽は、一定期間、低温にさらされるこ

とで、眠りからさめ、開花の準備を始めます。これを「休眠打破」といいます。休眠

打破は、この秋から冬にかけて一定期間、低温にさらされることが重要なポイントです。

そして、春をむかえ、気温が上昇するにともなって、花芽は成長していきます。

気温が高くなるスピードにあわせて、花芽の生成も加速し、生成のピークをむかえる

と開花します。

ここで秋からの気温を振り返ってみると、去年の10月は平年より高め、11月

から12月にかけては平年並み、1月は東日本では平年より低め、西日本では平年並

みの気温でした。そのため、休眠打破の時期は概ね平年並みとなっています。その

後、2月は平年より低めの気温で推移し、3月も平年並みかやや低めの気温が予想さ

れているため、開花時期も平年並みとなるようです。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお召し上がりください。



よ や なかま れんらくさき  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535  
うけつけじかん まいしゅうどうようびごごじごごじ  
(受付時間 毎週土曜日午後3時～午後6時)  
ちよだくこうじまち せい きょうかい  
千代田区麴町 6-5-1 聖イグナチオ教会